

日 時 平成30年11月10日（土）19:00～21:00

場 所 志津南まちづくりセンター 多目的室

出席者 （会長）花澤（副会長）佐々木、奥村、木村

（町内会長）坂本、室園、北村、武藤、難波、樋口、丸下、馬淵、湯浅、中村

（グループ代表）降矢、上田、佐々木

計17名

（事務局）妹尾、湊側

（欠席）濱田

敬称略

1. 報告・連絡事項

(1) 会長から

- ・小学校に設置の災害備蓄倉庫の鍵（小学校・センター保管）追加配布について

災害が発生した際、小学校の災害備蓄倉庫の鍵は、地域には小学校とセンターしかない。日祝日や夜間に災害が発生した際は、すぐに災害備蓄倉庫を開けることができない。小学校の近くの住民の方に鍵を預かっていただけるよう、若草三丁目7番地4の大久保喜四男さんに承諾を得た。

- ・第2期まちづくりセンターの指定管理について（スケジュール案）

第1期指定管理は平成29、30、31年の3年間で、平成31年度で終わる。第2期指定管理に向けてのスケジュール案をお伝えする。指定管理者制度による市内まちづくりセンターの利用者数の増加や管理運営費の削減の効果が出ている。スケジュール案では、平成31年度8～9月頃に非公募の指定管理者募集が行われる。これは、各学区まちづくり協議会のみである。そして、10月頃に指定管理者選考委員会を経て、12月頃に市議会から指定管理者の指定を受け、翌年1月頃に協定を締結する。

- ・地域一括交付金について「検討項目」イメージ図

現行の地域一括交付金は、市が期待する目的や効果に対する12項目の取り組みについてそれぞれ交付され、それらを各学区まちづくり協議会に一括して交付し、各まち協の裁量で弾力的に分配し有効活用できる制度である。第2期指定管理と時期を合わせ、平成32年度から項目ごとに、市が期待する目的や効果を明確にし、それぞれの担当課による説明の機会を設け、地域と行政（担当部署）の連携を密にしていく。地域課題に対応できる新項目「テーマ型提案枠」として、各学区の多様な地域課題に対して、市が指定するテーマ（担い手育成・健幸など）に基づいて地域が実施するための提案枠の機会を設ける。市の交付金総額枠を将来にわたり確保していき、効果的、効率的に活用していく。交付金の申請、実績報告等の事務処理について、合理化と効率化を図っていくことを目的に一括交付金、運営交付金、テーマ型提案枠など一括して申請・報告する方向で検討する。

(2)各町内会・各グループ・事務局から

①若草一丁目町内会

10月14日の秋の一斉清掃後に若草一丁目自主防災会として、自主防災訓練を実施。水消火器を消防署から借り、消火訓練と消防機材の設置場所の確認をした。その後、若草第一集会所にて、若草一丁目みまわり隊の協力を得て、伯母川洪水調整池に関する勉強会を行った。

②若草二丁目町内会

ボランティアに携わっていただける方を集めているところである。

③若草四丁目町内会

災害時の検討会を来週日曜日（11月18日）に開催する。出席者は20数名ほどを予定している。顔見知りができ、有事の際に声を掛け合って集まって手伝い合える組織にしたい。

町内の野良猫の苦情がきているので、役員会で対応を考えている。路上駐車があるので、回覧を回す。

④若草五丁目町内会

一斉清掃について、清掃の負担や実施回数等の議論があるので、町内アンケートを実施することにした。

⑤若草六丁目町内会

町内住民から自転車の安全教室の実施要望があった。

自主防災会の規則について、若草六丁目町内会は具体的な内容がないので、役員会で施行規則案を作り、総会で発効したい。

⑥若草七丁目町内会

若草・岡本西地区自主防災連合会会長として報告。11月4日に総合防災訓練を実施した。220名が参加。

⑦若草八丁目町内会

町内の空き地が売れた。若草西児童公園の周囲のフェンスが老朽化し、市に連絡しフェンス周囲は立入禁止のロープが張られた。

⑧岡本町西町内会

近江住宅の分譲が全て売れ、完成間近。新しい班となる。

伯母川沿いのアパートの建設が始まった。町内会に入会されるとのことなので、会則内の会費等の文言の変更を検討している。

伯母川沿いの法面崩落の件は、工事計画ができ次第連絡をいただける手筈だが、未だ連絡無し。

⑨追分鴨田町内会

本日昼に人権懇談会を開催。

今年の4月から会長をしているが、中間報告をした。

町内に掲示板設置の要望があったので、公園に2つほど設置検討している。

町内会長のなり手がいないので、謝金制度などについて他町内会・自治会へアンケートをしたい。また、市の交付金関連での町内会加入促進というところから謝金を出してもらえないか。

⑩追分南町内会

10月28日、追分町内会と合同で文化祭を追分町会館で開催した。今年で34回目。分町してからは追分南町内会からの参加者が減ったが、続けていく事業と考えている。

11月2日に人権学習懇談会を行った。

開発案件として、フレンドマート追分店前と新幹線を挟んで山手側の2件がある。それぞれ、ダンプ車で2,000台、4,500台ほどの通行車両があるようだ。

⑪ふれあい推進委員会

ふれあい夏まつりの会計を締めた。予算約76万円に対して保険適用もあり残金は約48万円となった。残金はまち協に返還するが、地域協働合校推進委員会のもちつき大会事業にふれあい推進委員会としても参加を考えているので、当初予算で足りない分は残金から補填をするかもしれない。その場合は、理事会に諮りたい。

⑫環境美化委員会

草津市全体の一斉清掃は11月25日だが、当学区は12月2日に冬の一斉清掃があるので、それに振り替える。不法投棄等のごみだけは11月25日に志津南小学校で回収される。

来年度の一斉清掃については、地区環境美化委員会の会議で年4回する方向で検討することになった。

⑬青少年育成委員会

青少年すこやかセミナーを12月8日に開催予定である。

⑭事務局

12月27日～30日の年末夜警激励について、毎年各会長に参加いただいている。12月の理事会で調整する。

2. 審議事項

(1) 会長選考委員会の結果について

平成31年度の志津南学区まちづくり協議会の会長候補者について、会長選考委員会で検討した結果、指定管理者制度の兼ね合いもあり、初めての方には難しいと思われるので、花澤会長に続投を要請し、承諾を得たこと報告する。

→異議なし。平成31年度総会に付議する。

(2) 市長とトークのテーマについて

「市長とトーク」のテーマについては、学区社協の上田会長に検討いただいた。テーマとしては、当学区における地域福祉の取り組みの現状を報告し、今後の方向について訴えかけていきたい。

地域福祉の取り組みの現状については、独自の取り組みとしてふれあいハウス絆の活動、ふれあい広場、サロン元気クラブ活動を紹介・PRし、他学区と同様に実施している取り組みとして、安心のバトン活動、高齢者友愛訪問、住民福祉活動計画の策定と実行、未就園児支援活動を報告する。これらの内容について、基本的考え方はまち協理事会の合意を得て、テーマ項目に沿ったプレゼン資料を社協で作成し、理事会で評価いただき反映していく。

→異議なし。「市長とトーク」の開催日は、市長の予定と各理事の都合を確認し、平成31年1月28日(月)19:00～20:30に決定。市と協議する。

3. その他

(1) セブンイレブン草津若草店の閉店と、工事に対しての通学路の安全確認について

セブンイレブン草津若草店が12月16日で店舗改装の為、閉店すると聞いた。その後、工事車両等の通行が子どもの登下校に影響がないか店側が心配しているが、どうすればよいか。

→通学路についてはPTAの管轄なので、店側から直接小学校に相談していただきたい。

以上